

第 64 回 教育研究評議会 議事要録

日 時	平成 26 年 6 月 18 日 (水) 13 : 30 ~ 16 : 10
場 所	本部管理棟 5 階会議室
出席者	脇口学長、櫻井理事 (総務・国際担当)、深見理事 (教育担当)、田口理事 (研究担当)、箱田理事 (財務担当)、藤本副理事、本家副理事、辻田副学長、曳地副学長、岩崎副学長、藤田副学長、菅沼副学長、西岡副学長、受田副学長、菊地副学長、奥田学長特別補佐、吉尾人文学部長、藤田教育学部長、鈴木理学部長、杉浦医学部長、石川農学部長、高橋大学院看護学専攻長、遠藤人文社会科学系長、後藤自然科学系長、大島総合科学系長、大石共通教育主管、岩崎センター連絡調整会議議長、横山医学部附属病院長、徳山海洋コア総合研究センター長、小澤評議員、小島評議員、米村評議員
欠席者	飯國大学院黒潮圏総合科学専攻長、藤枝医療学系長、執印評議員、尾形評議員
陪 席	北添監事、大崎監事

〔配付資料〕

- 資料 1-1 平成 25 事業年度に係る業務の実績に関する報告書 (案)
- 1-2 (参考) 平成 22~25 事業年度における「共通の観点」に係る取組状況に関する資料
- 1-3 平成 25 年度 年度計画進捗状況一覧表 (最終)
- 1-4 平成 25 年度 年度計画進捗状況報告書 (最終)
- 資料 2-1 大学機関別認証評価自己評価書 (案)
- 2-2 大学現況票及び関係法令等適合チェックリスト
- 資料 3-1 危機管理体制の強化について (案)
- 3-2 危機管理の新体制について (案)
- 3-3 国立大学法人高知大学危機管理規則の一部を改正する規則新旧対照表 (案)
- 3-4 国立大学法人高知大学危機管理本部規則 (案)
- 資料 4 2020 年東京オリンピック・パラリンピック競技大会における大学との連携に関する協定の締結について
- 資料 5-1 高知大学利益相反マネジメント規則の一部改正について
- 5-2 高知大学利益相反マネジメント委員会規則の一部を改正する規則新旧対照表 (案)
- 資料 6 平成 25 年度国際交流活動について
- 資料 7 第Ⅱ期「高知大学の教育力向上 3 ヶ年計画」の総括案)
- 資料 8 平成 25 年度学部卒業生・大学院修了者就職等進路状況表
- 資料 9 平成 26 年度入試・広報だより (抜粋版)
- 資料 10 科学研究費助成事業 (科研費) 獲得向上のための取扱いに関する基本方針 (案)
- 資料 11 高知大学設備サポートセンター整備事業概要
- 資料 12 平成 26 年度科学研究費助成事業内定状況
- 資料 13 規則の制定等に関する報告

議事に先立ち、第 63 回教育研究評議会議事要録 (案) の確認が行われ、異議なく承認された。

〔議題〕

1. 平成 25 事業年度に係る業務の実績に関する報告書について

櫻井理事から、資料 1-1 ~ 1-4 に基づき、平成 25 事業年度に係る業務の実績に関する報告書について説明が行われ、審議の結果、平成 26 年 6 月 24 日開催の第 50 回経営協議会及び平成 26 年 6 月 25 日開催の第 219 回役員会の議を経て文部科学省へ提出することが、承認された。

なお、資料1-1について意見等がある場合は、平成26年6月30日の提出に向けて対応を行っていくこととされた。

また、字句の修正については、学長に一任することで了承された。

2. 平成26年度実施大学機関別認証評価自己評価書について

櫻井理事から、資料2-1、2-2に基づき、平成26年度実施大学機関別認証評価自己評価書について概要の説明が行われた後、評価改革機構認証評価対応ワーキンググループ総括ワーキング座長の深見理事から詳細な説明が行われ、審議の結果、平成26年6月25日開催の第219回役員会の議を経て文部科学省へ提出することが、承認された。

なお、資料について意見等がある場合は、平成26年6月30日の提出に向けて対応を行っていくこととされた。

また、字句の修正については、学長に一任することで了承された。

3. 危機管理体制の強化について

櫻井理事から、資料3-1～3-4に基づき、危機管理体制の強化について概要の説明が行われ、審議の結果、承認された。

評議員より、危機管理体制やその強化について、積極的に学内外に周知・広報を行うべきではないかとの発言があり、櫻井理事から、検討を行う旨の説明が行われた。

評議員より、「想定できない危機」への対応についても検討が必要ではないかとの発言があり、櫻井理事から、今後危機管理本部等において検討を行う旨の説明が行われた。

4. 東京オリンピック・パラリンピック競技大会開催に向けた連携協定締結について

櫻井理事から、資料4に基づき、東京オリンピック・パラリンピック競技大会開催に向けた連携協定締結について報告が行われた。

5. 高知大学利益相反マネジメント委員会規則の一部改正について

櫻井理事から、資料5-1、5-2に基づき、高知大学利益相反マネジメント委員会規則の一部改正について説明が行われ、審議の結果、承認された。

6. 平成25年度国際交流活動について

菊地副学長から、資料6に基づき、平成25年度国際交流活動について報告が行われた。

7. 第Ⅱ期「高知大学の教育力向上3ヵ年計画」の総括について

深見理事から、資料7に基づき、第Ⅱ期「高知大学の教育力向上3ヵ年計画」の総括について報告が行われた。

8. 平成25年度学部卒業者・大学院修了者就職等進路状況について

深見理事から、資料8に基づき、平成25年度学部卒業者・大学院修了者の就職等進路状況について報告が行われた。

9. 平成26年度入試・広報だよりについて

深見理事から、資料9に基づき、平成26年度入試の総括と今後の入試広報活動計画等について報告が行われた。

評議員より、四国地区国立大学連合アドミッションセンターにおける検討状況について質問があり、深見理事から説明が行われた。

評議員より、耐震改修状況等の防災・減災の取組や、危機管理体制の強化等について、入試広報等においても周知を図るべきではないかとの発言があり、深見理事から、検討を行う旨の説明が行われた。

10. 科学研究費助成事業（科研費）獲得向上のための取扱いに関する基本方針（案）について

田口理事から、資料 10 に基づき、科学研究費助成事業（科研費）獲得向上のための取扱いに関する基本方針（案）について説明が行われ、審議の結果、一部修文の上、平成 26 年 6 月 24 日開催の第 50 回経営協議会及び平成 26 年 6 月 25 日開催の第 219 回役員会の議を経て決定することが、承認された。

評議員より、科学研究費助成事業に研究分担者として申請する者も研究の意思を持つ者であり、研究代表者として申請する者と同等の取扱いをすべきではないかとの発言があり、田口理事及び菅沼副学長から、本基本方針は、研究者の姿勢として、自身で計画を立て、研究代表者として研究申請を行うことが必要との考えに基づいたものである旨の説明が行われた。

評議員より、本基本方針とは別に、本学の研究活動活性化のため、基盤研究（S）や基盤研究（A）の申請にあたり、学内において研究組織の立ち上げに参画する者に対するインセンティブの付与について検討を行うべきではないかとの発言があり、田口理事から、検討を行う旨の説明が行われた。

評議員より、応募しなかった者に係る研究経費の用途について質問があり、田口理事から、インセンティブの付与等への使用を想定している旨の説明が行われた。

評議員より、科学研究費助成事業への申請になじまない分野についての配慮をすべきではないかとの発言があり、田口理事から、分野によっては申請になじまない可能性があることは承知しているが、どのようなテーマが申請・採択されているかについて他大学の例等も参考にし、申請に向け努力頂きたい旨の説明が行われた。

評議員より、インセンティブの付与やブラッシュアップ対象について、年度ごとに、戦略的に区分・対象を絞るべきではないかとの発言があり、田口理事から、検討を行う旨の説明が行われた。

評議員より、理由書の提出時期について質問があり、学長及び田口理事から、科学研究費助成事業の申請締切と合わせることを想定している旨の説明が行われた。

11. 高知大学設備サポート戦略室整備事業について

田口理事から、資料 11 に基づき、高知大学設備サポート戦略室整備事業について説明が行われた。

12. 平成 26 年度科学研究費助成事業に係る内定状況について

田口理事から、資料 12 に基づき、平成 26 年度科学研究費助成事業に係る内定状況について報告が行われた。

13. 規則の制定等について

櫻井理事から、資料 13 に基づき、国立大学法人高知大学における規則等の取扱基準に関する規則により、学長決裁で制定した規則について報告が行われた。

14. その他

- ・ 櫻井理事から、平成 26 年 5 月 19 日開催の第 63 回教育研究評議会で審議承認された地域協働学部設置計画書について、平成 26 年 5 月 30 日に文部科学省に提出した旨の報告が行われた後、関係者への謝辞が述べられた。

- 櫻井理事から、スーパーグローバル大学等事業「スーパーグローバル大学創生支援」について、平成 26 年 5 月 30 日に文部科学省に提出した旨の報告が行われた後、本学の構想の概要について説明が行われ、併せて関係者への謝辞が述べられた。
- 学長から、机上配付資料『高知大学の教育改革～「学生と社会に責任をとれる教育」の実現に向けて～』についての趣旨説明があり、添付資料と併せて一読頂きたい旨の説明が行われた。なお、今後学外向けに校正したものを、ホームページ等に示していく旨の説明が行われた。

以 上